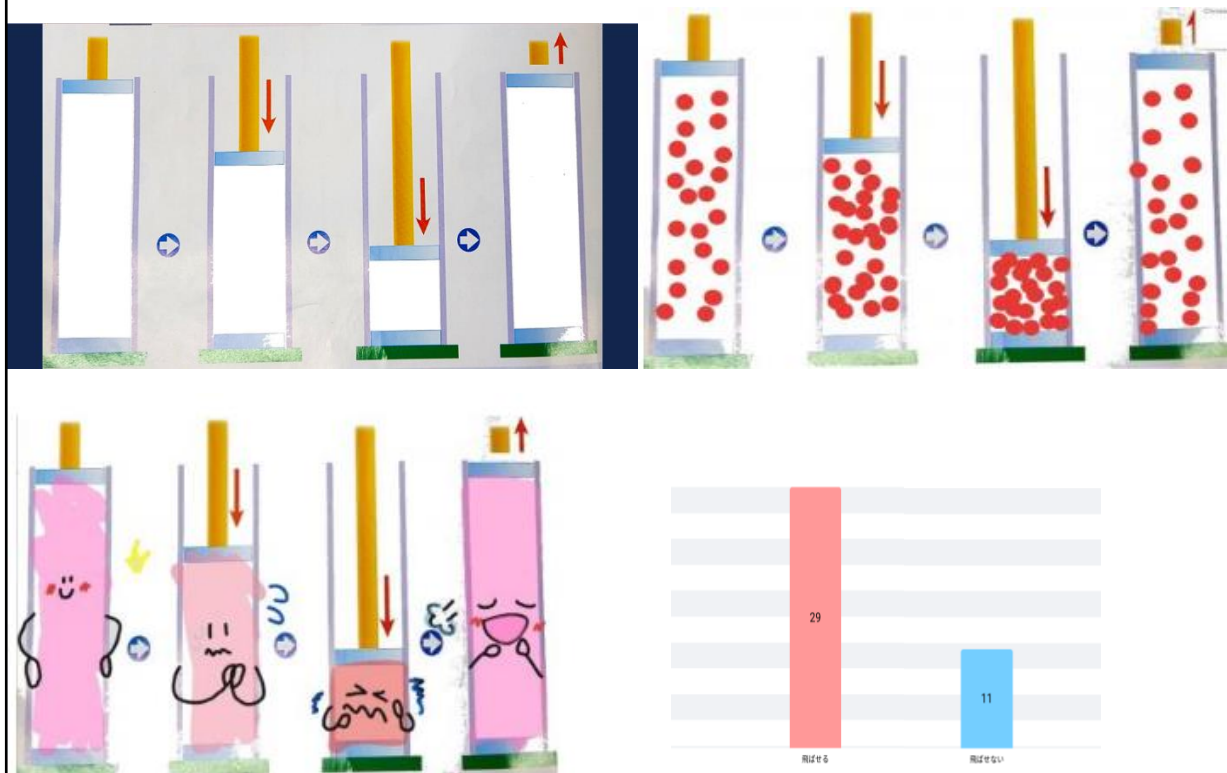


## 理科の授業でのICT活用法について

【内容】 ロイロノートで筒の中の様子を個別で表現し、アンケート機能を使って予想した後に実験で確かめた。

【使用アプリ】 ロイロノート

【事例紹介】 4年生理科「水と空気」という単元でロイロノートを使った実践である。筒に閉じ込めた空気を押し縮めたり、押ししている手を離したりした時の空気の様子を教員が用意した画像カードに児童が個別に表現。粒の様子、色、表情など自由に表現させて、手ごたえと合わせて実感を持たせる。次に、筒の中を水だけにすると、球が飛ぶのか、飛ばないのかについてアンケート機能を使って意見を集約した後に、実験をした。



ロイロノートを用いたことで、子どもたちは絵やモデル等多様な表現方法でまとめることができた。回答を共有することで、表現することが苦手な児童の支援になった。また、アンケート機能を使った後に実験をしたことで、子どもたちが感じていたことがすぐに検証され、学びを深めることにつながった。アンケート機能は作成も容易で、集計も自動でされるため、他教科においても応用が可能である。今後もロイロノートを有効に活用していき、子どもたちの学びを深めることができるように努めていきたい。

## ☆教育委員会主幹講評☆

ロイロノートの機能を生かした効果的な活用事例を紹介していただきました。「個別の考えを多様な方法で表現すること」や「回答の共有による表現の苦手な児童への支援」「アンケート機能による素早い集計と検証」といった活用が校内で広がっているのが感じ取れます。夏季ICT活用推進リーダー養成講座では、ロイロノートの活用技術の向上がかなり進みました。2学期以降、各校で新たなロイロノートの有効活用事例が紹介されることを楽しみにしています。